

市長の考えを問う

質問

市長の所信表明について、若き市長が誕生し、スピーディーな対応と、未来を築くための全力投球を期待し尋ねる。

1 点目に、所管事業、懸案事業に多く課題ありと言っているが、具体的に何う。八木前市長の継承とも言われるが、何が課題で、何を継承するのか。

市長

旧町村の融和を図りながら市の礎を築いてきた事を継承する。八木前市長の手法は把握していないが、私が訴えか

けてきたことに対して、自分の考えで取り組む。

課題としては、ごみ処理場、公共施設の今後、公有財産の有効活用など。

質問

2 点目に、事業、サービスの再検証を進め、必要性の低い事業は切ると言うが、そのサービスを受けている方にとっては問題で、意味のない事業はないと思うがいかがか。

市長

事業、サービスがどの目的

で、どのような形で進めたくを再確認しながら、今後決定していく。

質問

3 点目に、企業誘致であるが、課や室を設けるだけでは進められない。具体的にどう進めるのか。

市長

課や室を設けるだけでできるとは思っていない。県などと積極的に緊密連携を図り、企業訪問などを自ら行う。

質問

4 点目に、防災だが、率先して逃げる教育でよいのか。阪神、淡路両災害を検証した上での考えか。阪神、淡路の災害では、家具の転倒による死者、家屋の破壊、火災での被災が多かったが、市として65才以上のひとり暮らしの方に、無償で行っている家具転倒防止事業の啓発と窓口を広げる考えは、高齢者の2人住まいの方まで広げては。

福祉部長

民生委員に手伝ってもらっ

て啓発する。

市長

防災についてはマニュアルエスドであげた、逃げる意識を踏まえ防災意識を高めた。

質問

市民の健康、寿命を延ばす取り組みを、市民に示してはどうか。蟹江ウォーターパークの愛西市側の整備の考えはないのか。

市長

若い職員のアイデアを募り、健診を受けてもらう努力をする。ジョギング大会、リレーマラソンなどもやっている。立田大橋下の東海広場にコースもある。ぜひ参加してもらい、日々自らの健康づくりをしてほしい。

